

# シルバー さくら



公益社団法人

佐倉市シルバー人材センター

〒285-0025 千葉県佐倉市鎗木町198番地2

レインボープラザ佐倉 2F

電話：043-486-5482(代) FAX:043-486-5419

メールアドレス  
sakurassjc@sjc.ne.jp

ホームページ  
<http://webc.sjc.ne.jp/sakurassjc/>



左のQRコードを読み取ると、(公益社団法人)佐倉市シルバー人材センターのホームページが開きます。



令和5年1月1日 発行

第129号

# 謹賀新年

令和五年元旦

ハローシニア佐倉

(公社)佐倉市シルバー人材センター



撮影者 / 広報委員 鶴崎 金次



会長

田中 豊嗣

新年明けましておめでとうございます。  
 会員の皆さまにおかれましては、健やかに新春  
 をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、当シルバー人材センター事業運営に  
 対し、市民の皆さまをはじめ会員の皆さまのご理  
 解とご協力により、コロナ禍においても円滑な運  
 営ができましたことを心よりお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染は3年が経過しましたが、未だに終息せず以前の状  
 況に戻っていません。今年もコロナ禍と共存しながらの事業運営になる  
 ものと思われまます。

一方、人生100年時代を迎え一般企業における定年延長・雇用の拡  
 大、元気な高齢者の増加等シルバー人材センターを取り巻く環境は変わ  
 りつつあり、シルバー人材センターの運営も新時代に対応すべく転換期  
 を迎えているように思います。

特に、今年10月より「インボイス制度」の導入が予定されており、  
 センターの運営方法を根底から見直す事が求められています。

そのような中で、シルバー人材センターの果たす役割を今一度再確認  
 して、更なる地域社会への貢献および高齢者の居場所となるためのセン  
 ター創りを目指す所存です。会員の皆さまのご理解・ご協力をよろしく  
 お願い致します。

最後になりましたが、今年こそ新型コロナウイルスの終息を願いつつ、会員の  
 皆さまにとって希望に満ちた1年となりますよう祈念いたしましたして、新  
 年のご挨拶といたします。

新年あけまして  
 おめでとうございませす



事務局を代表して ご挨拶さ  
 せて頂きます。

営業グループ、10名、訪問介護、  
 有償運送家事支援グループ、7名、  
 総務経理グループ10名、及び次  
 長・局長、総勢29名体制で、会員  
 皆様をサポートさせて頂きます。

事務局は正確で効率よく事務  
 処理をする職群で、お客様は会  
 員全員です。

この精神にて、今年も頑張りま  
 すので、宜しくお願い致します。

文末になりますが、今年、無  
 事故で、会員皆様のご多幸をお  
 祈り申し上げます。

常務理事兼事務局長

羽部 敏夫





佐倉市長

西田 三十五

がいの創出、地域社会の活性化へ多大なるご貢献をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症の影響により、大変困難な一年であったことと存じますが、様々な事業に対し、創意工夫を重ね着実に継続いただいておりますことに、深く敬意を表します。

近年、佐倉市においても、少子高齢化が一層進んでおり、活力のある、健全な地域社会を維持するためには、元気なお年寄りの方々が生涯現役として、多様な形で社会参加できる環境を築くことが、大変重要であると感じております。

佐倉市としましては、皆様の心と身体が健康で、安心して生きがいのある生活を送ることができるよう、「オール佐倉」でさらなる高齢者福祉の充実・強化に向けた取り組みを進めてまいります。

皆様方には、今後とも、市政に対し、ご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を心よりご祈念申し上げます。

新年あけましておめでとございませう。

佐倉市シルバー人材センター会員の皆様方におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、会員の皆様方には、日頃より佐倉市政に対し、深いご理解とご協力を賜っておりますことと、日々の活動において、高齢者の健康や生き



佐倉市議会議員

高木 大輔

動に従事されていることに深く敬意を表するとともに、心より感謝を申し上げます。

さて、「人生100年時代」と言われる長寿社会において、長い人生を健康で充実したものとするためには、社会参加を通じて生きがいを持ち、多くの人々と交流していくことが非常に大切となります。

貴センターは、地域の生活支援ニーズに応えながら、就労機会の提供やボランティア活動の推進などを通じて、地域福祉の充実、さらには地域交流の場を創出されるなど、地域にとって大変重要な存在となっております。

また、高齢者の方が積極的に社会参加をすることは、健康で生きがいのある生活の実現や活力ある地域づくりにつながるものであり、貴センターへの期待はより一層大きくなっております。

市議会といたしましても、行政と連携を図り、今後も皆様が地域でいきいきと活躍できるように尽力してまいります。

結びに、佐倉市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

# 事務局 職員構成

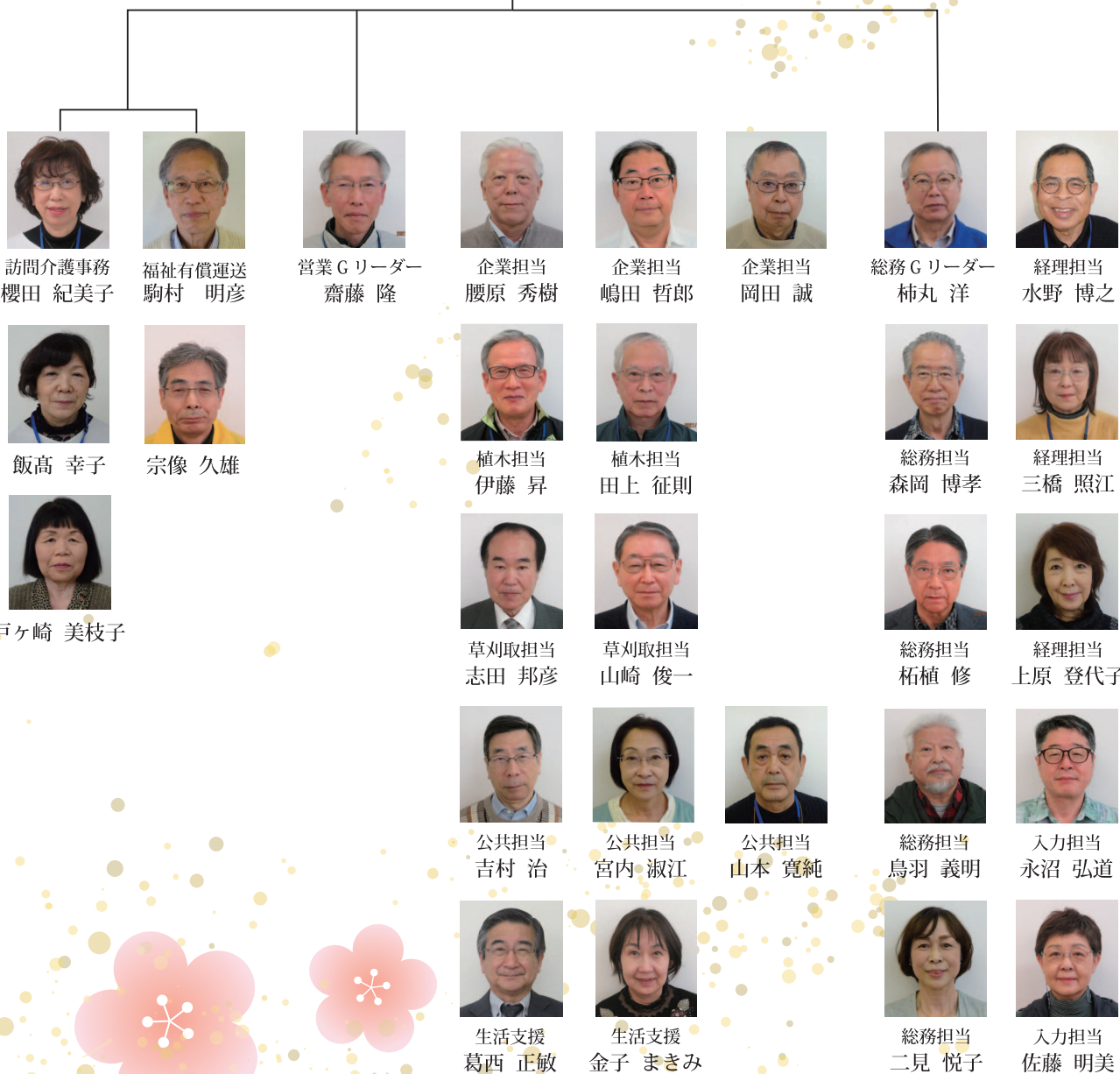


事務局長  
羽部 敏夫



事務局長次長  
齋藤 隆

- 会長兼訪問介護管理者…………… 1
- 事務局長(職員)…………… 1
- 事務局次長(職員)…………… 1
- 係長(職員)…………… 1
- 主任(職員)…………… 1
- 補助(臨時雇職員)…………… 22
- 補助(サービス提供責任者)……… 2
- 計…………… 29名



理事活動委員会及び  
安全・適正就業委員会



特別理事  
土屋 庄一郎



特別理事  
林 洋太郎



特別理事  
長谷川 大美



常務理事兼事務局長  
羽部 敏夫



副会長・代表理事  
佐々木 明也



会長・代表理事  
田中 豊嗣



理事  
実石 初雄



理事  
志田 邦彦



理事  
山田 常夫



理事  
宮本 美恵子



理事  
辰巳 くにか



理事  
下田 貢



監事  
村山 房子



監事  
黒川 隆生



理事  
平川 洋



理事  
徳野 廣一



理事  
岩淵 功

令和4年度 理事の分担する委員会名簿					
	会員拡大委員会	就業開拓委員会	広報委員会	安全・適正就業委員会	地域サポート委員会
委員長	下田 貢理事	山田 常夫理事	岩淵 功理事	佐々木 明也副会長	平川 洋理事 (志津南)
副委員長	辰巳 くにか理事	志田 邦彦理事	実石 初雄理事	平川 洋理事	下田 貢 理事 (志津北)
副委員長	宮本 美恵子理事	辰巳 くにか理事	辰巳 くにか理事	下田 貢理事	実石 初雄理事 (白井・千代田)
副委員長		宮本 美恵子理事	徳野 廣一理事		岩淵 功理事 (佐倉・和田)
副委員長					松橋 和彦 (根郷・弥富)



地域班

新年明けましておめでとうございます

地域班役員一同

地域班のご紹介です

(令和4年11月末日現在)

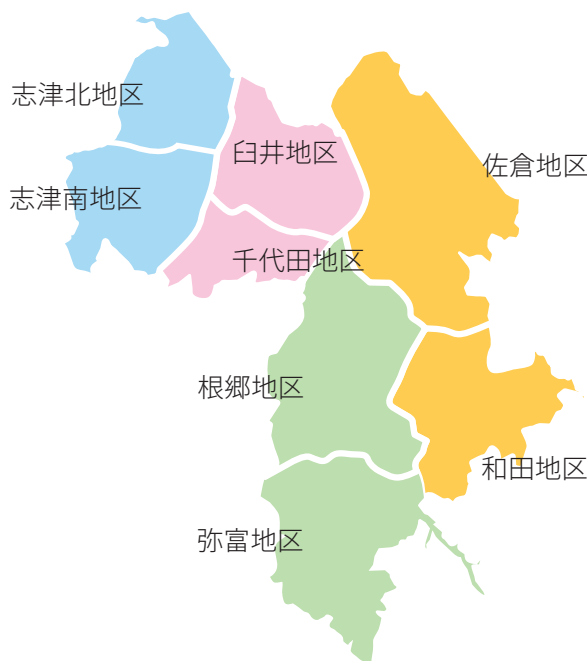
地区名	班数	会員数(名)	役員数(名)
佐倉・和田	1~15	249	18
志津北	1~9	182	11
志津南	10~22	203	14
白井・千代田	1~16	218	18
根郷・弥富	1~12	180	10
5地区	65班	1032	71

佐倉市シルバー人材センターには、職群班と地域班があり、各会員は、各職群に属し就業しています。

職群には、植木班や草刈り班、草取り班、生活支援サービス班、パソコン班、襖・障子班、刃物研ぎ班、筆耕班、ポスティング班、図書館管理班、シルバー救援隊、特別技能職、訪問介護、福祉有償運送などがあります。その他、各企業への派遣や請負での就業もあります。

一方、地域班は各会員のつながりと各地域社会への貢献を目的に、佐倉市全体を5地区に分けて地域活動を展開しています。

一昨年来、コロナ禍による行動制限や自粛により、会議や研修会の開催やボランティア清掃活動の多くが中止となりましたが、各地区における本年度前期に地区班長会議を開催し、久しぶりに各地区内の役員が一堂に会し、地区内の諸問題などを解決に向けて討議することが出来ました。



なお、「定期便配布」は以前と変わりがなく行われ、消極的ではありますが各会員の安否確認をすると共に、事務局からの各種情報を各会員にお知らせすることが出来ました。

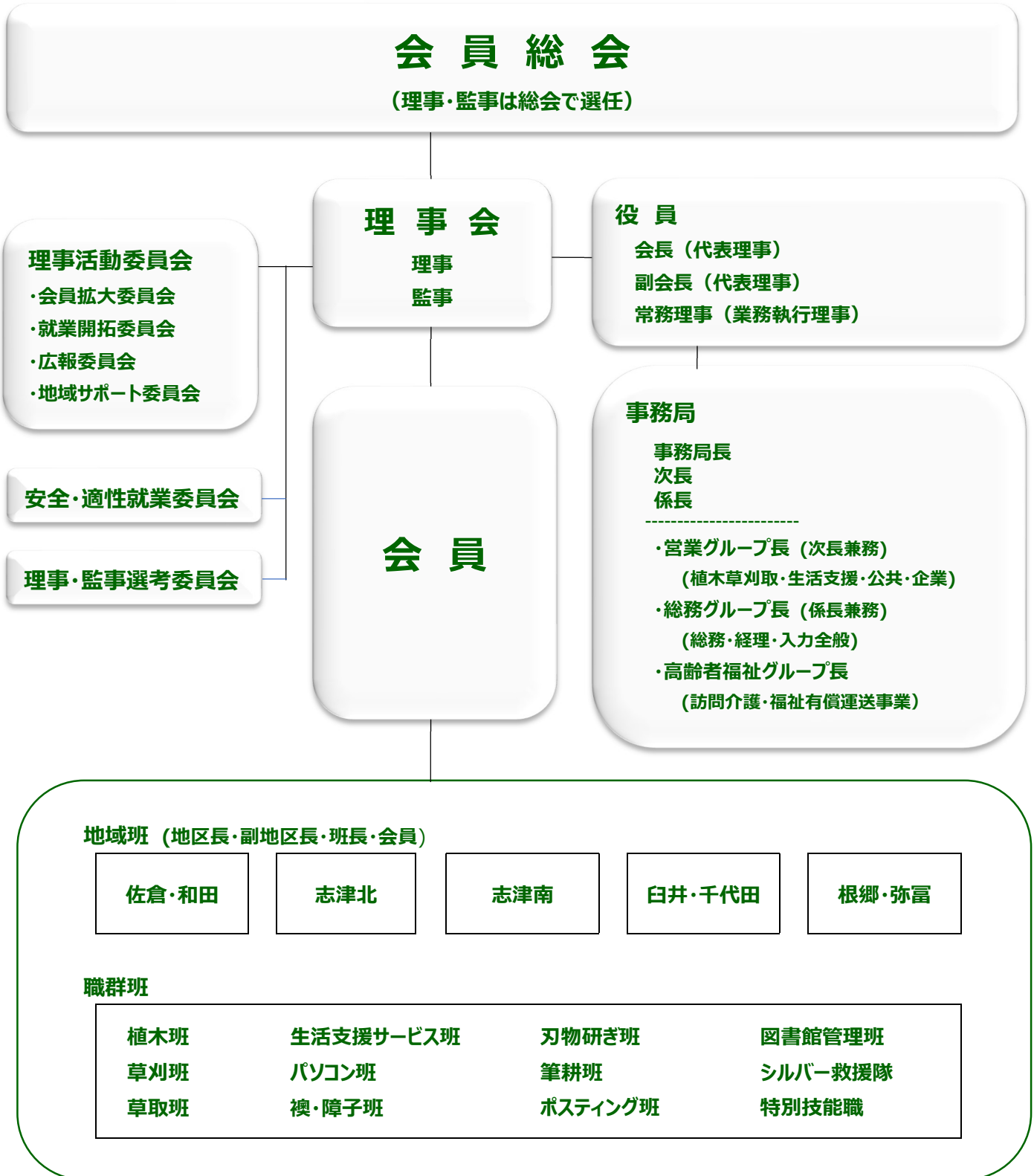
今年も「ウイズコロナ」が続くと思われませんが、更に活発に活動することが出来ますようお願いしています。



公益社団法人

# 佐倉市シルバー人材センター 組織図

令和4年6月21日現在



# 活躍するパソコン班 シニア向けスマホ講習会

班員15名(男性12名、女性3名)で幅広い活動と就業を行なっているパソコン班。

昨年の夏以降は、公民館はじめ様々なところから講習会の講師派遣依頼をうけ、スマホによる市民の情報活用支援に大活躍でした。

## 根郷公民館でのスマホ講習会

佐倉市中央公民館が主催する60歳以上のシニア向けスマホ講習会に講師とサポーターの派遣依頼を受けました。昨年8月から11月末まで、中央公民館と5地区の公民館(志津、白井、和田、弥富、根郷)を会場にしてそれぞれ2回、合計12回の講習会をこなして来ました。その締めくくりとなる最終回の講習会を根郷公民館で取材しました。

受講者8名の席は会場の広いホールに距離を保って設けられています。講習会のテーマは「LINE」と「キャッシュレス」で、各1時間ずつ。



根郷公民館でのパソコン班の皆さん

受講者からは予め、使用機種やアプリのダウンロードの状況、スマホの使用年数などを事前にヒアリングして、受講者に合わせた個別サポートに役立てています。

## 「LINE」と「キャッシュレス」

当日パソコン班からは7名が参加し、講師以外の6名はサポーターとして受講者を個別にサポートします。「LINE」の講師は森政雄さん、ユーモアを混ぜながら柔らかい口調で分かり易く説明されていました。受講者全員が既に「LINE」を使っている

こともあり、佐倉市の公式アカウントの友だち登録や、グループ作り、音声送付、メッセージの取消し方法など、知っているると便利な機能を中心に説明がありました。

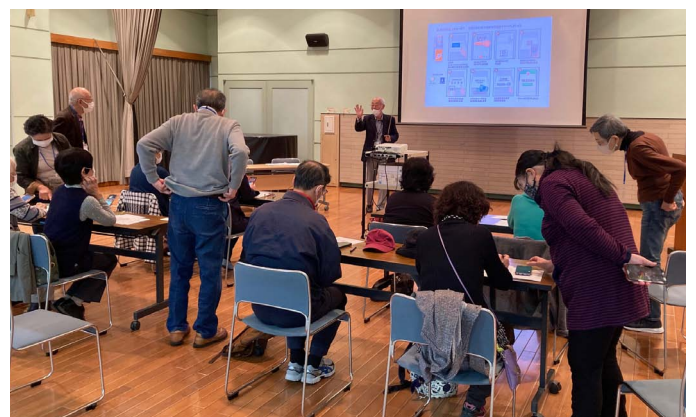
「キャッシュレス」の講師は副班長の沼田陸記(くがき)さんが担当、ゆつくりと丁寧に大変分かり易く説明をされていました。キャッシュレスの普及状況のお話から始まり、PayPayのインストールやチャージの仕方、相對での送金や離れた人への送金の仕方、更には佐倉市で現在行なっているキャッシュバックキャンペーンやマイナーポイントのキャッシュバックの特典などについての説明もありました。



LINEの説明



受講者に合わせて個別サポート



キャッシュレス(PayPay)の説明



### 市民の情報活用支援に

講習会を担当された根郷公民館の柳田さん、「今回初めての事業でしたが、申込者がキャンセル待ちからも溢れるほど大人気でした。先行した他の地区から申込まれた市民の方もおられました。」

今回のシニア向けスマホ講習会を主催された中央公民館の林田館長からは「現在佐倉市が進めているDX(デジタルトランスフォーメーション)(※)のひとつとして、「LINE」公式アカウントによる情報発信の強化があります。またキャッシュレス決済利用によるキャッシュバックについても、より多くの市民がメリットを取れるようにと、今回のテーマを選びました。講習会後のアンケートでは、お話しが分かり易かった、シルバーさんから個別サポートをしてもらえたのが良かった、との声を聞いています。」とのコメントを頂きました。



臼井公民館での相談会



志津公民館での相談会



サポセンでの相談会

市役所の他にも、佐倉市民公益活動サポートセンター(サポセン)から、昨年9月から4回に亘って「LINE」と「ZOOM」の講習会の講師・サポーターの派遣依頼を受けています。その他スマホメーカーからの派遣依頼などもあり、昨年7月末以降は、合計18回の講師・サポーター派遣を引き受け、市民の情報活用支援に大活躍の半年でした。

### パソコン・スマホ何でも相談会

講師派遣とは別に、パソコン班が主催する相談会もお客様開拓のための大事な活動の柱です。ワークプラザや志津公民館ではパソコン・スマホなどの「何でも相談会」を毎月開催していました。公民館の講習会で多忙のため一時中断していましたが、

1月からは志津公民館で再開します。交通の便が良く市民の希望者が多いとのこと。

「パソコン・スマホ何でも相談会」のなかでも、昨年の7月には有料老人ホーム佐倉へゆうゆうの里」で出張相談会を開きました。「短い距離だけど、足がないので来るのが大変なのよ。体が自由に動かないのよ」という「ゆうゆうの里」のお客様の



ゆうゆうの里での相談会

声を聞き、早速施設管理者と打ち合わせて出張相談会が実現しました。当日はスマホ、パソコン、タブレットの相談で、19組24名のお客様を迎

え大盛況の相談会でした。

パソコン班の皆さん、シニアのスマホ・パソコンの活用支援に更に活動を広げ、益々ご活躍下さい。

(※)DX(デジタルトランスフォーメーション)・・・デジタル技術やデータを有効活用することで、住民の利便性を向上させ、併せて業務効率化を図り、行政サービスの更なる向上につなげていくこと。

### パソコン班の主な活動と就業

- パソコン、スマホ、タブレットの取り扱い指導、相談受付、アプリのインストール、スマホの購入相談など
- パソコンの修理、リユース、安全な廃棄お手伝い
- 物理的修理、ソフト修理、機能アップ、データ削除して廃棄など
- 団体・事業者等支援
- 市役所、スマホ販売業者等の依頼で講習会の開催、講師派遣など
- パソコン・スマホなんでも相談会
- ワークプラザ・志津公民館などで定期開催
- 新しい生活様式に対応するパソコン・スマホの活用支援、見守りカメラ設置、テレワーク支援、リモートサポートの相談など